

北区民生委員児童委員協議会の活動紹介(令和元年度)

北区民生委員児童委員協議会総会



5月16日(木)に北区民生委員児童委員協議会総会を、ホテル阪急インターナショナルで行いました。

会長挨拶の中では、昨年方面委員制度創設100周年を迎えたことを踏まえ、新たな一步を踏み出した今、民生委員制度が更なる人々の理解と信頼を得て確固たるものとして将来にわたり引き継がれていくよう、さらなる取り組みが必要である点が強調されました。また、近年ますます増大する地域福祉の需要に対し、

区役所、区社協等関係機関との連携を密にする必要があるとの認識も示されました。

令和元年度 北区民生委員児童委員協議会全体研修会の様子

総会の前に、全体研修会を実施しました。

今年度は、兵庫県児童虐待等専門アドバイザーを講師に迎え「幸せってなんだっけ?」と題した講演を行いました。内容は虐待だけでなく、「命」「愛」「子育て」「障がい」「介護」の広範囲にわたり、講演後の質疑応答も大変活発でした。

全体研修会・総会の出席者は163名中119名で参加率は、約73%でした。今後とも研修の内容に工夫を凝らし、民生委員・児童委員活動に役立つ、より充実した中身を目指していきたいと考えています。



令和元年度 北区民生委員児童委員協議会総会での各民生委員・児童委員の様子



- ・平成30年度事業報告・決算報告
- ・会計監査報告
- ・令和元年度事業計画・予算等について、各委員とも熱心に聞き入っていました。

当区民生委員児童委員協議会として効率的な事業の執行等を継続的に行うことや、要援護者等に対する見守り支援の充実に向け、部会毎においても、より活動に密着した研修を実施することなどが、満場一致で確認されました。